



# 第32回福祉作文コンクール 募集のご案内

わたしたちのだけれども、自分の住みなれたまちで、安心して暮らししていきたいと考えています。そのためには、一人ひとりがお互いを思いやり、支えあって生きていくことが大切です。

この福祉作文コンクールは、“ともに生きる福祉社会”が実現するように、みなさんが学校での生活や毎日の暮らしの中で「たすけあい」や「思いやり」の心を育ててほしいと思って行なうものです。

主催	社会福祉法人開成町社会福祉協議会 共同募金会開成町支会
後援	開成町教育委員会
協力	開成町立開成小学校 開成町立開成南小学校 開成町立文命中学校
作文の内容	みなさんが、福祉についてふだんの生活をとおして感じたこと、考えていること、体験したこと、こうしていきたいと思っていることを書いてください。 (例) お年寄り・身体の不自由な人との交流やふれあった時のこと 住んでいる場所でのこと、学校でのこと、家庭で体験したこと 福祉施設で暮らす人たちとの出会い しあわせな社会をつくるため、こうしていきたいと考えていること
応募の方法	資格 開成町内在住の小・中学校の児童・生徒
	題名 福祉に関する作文で、題名は自由
	用紙・字数 <小学生>B4判の400字詰め原稿用紙800字以内 <中学生>A4判の400字詰め原稿用紙1,600字以内 ※コピーは不可とする。 ※原稿用紙の最初の3行に題名、学校名、学年、組、氏名(ふりがな)を明記する(文字数に含まれます)。
	締め切り 令和元年9月2日(月)
提出先	開成町立小・中学校の児童・生徒は各学校へ。 それ以外の方は開成町社会福祉協議会事務局へ(送付可)。
審査	小学生の部・中学生の部に分けて、優秀賞3編、優良賞2編、佳作5編を選出します。
表彰	開成町社会福祉大会(10月27日)にて表彰式を開催し、入選者にはそれぞれ賞状と記念品を贈ります。
その他	9月16日(月)開成町敬老会にて小学生・中学生各1編、10月27日(日)開成町社会福祉大会にて、小学生、中学生の部より各1編(敬老会朗読作文を除く最上位入賞者)朗読を予定します。

「福祉作文」ってどんなことを書いたらいいのかな?というあなた!

作文の題材探しのヒントに、別途ご案内の「親子ふくしー日教室」に参加してみてもいいでしょうか?お気軽にお問い合わせください。

### 応募時に確認ください!

- 応募作品は、返却いたしません。また、作品の使用に関する権利は、福祉作文コンクール主催者に属することをご了承ください。
- 入選作品について、町福祉作文コンクール入賞作品集として発行、うち優秀作品については、神奈川県福祉作文コンクールへ応募させていただきます。これらの作品については各広報紙、紙面等にて作文が紹介される場合があります。このため、本人家族や関係者等への事前承諾等、個人情報の観点から、十分な配慮をしていただくようお願いいたします。
- 指定用紙・字数の確認をお願いいたします。指定用紙・字数以外の作文は、審査の対象になりませんので、ご注意ください。



社会福祉法人開成町社会福祉協議会

〒258-0021 開成町吉田島1043-1(開成町福祉会館1階) 82-5222

(高橋)